

平成 18 年 10 月 18 日

各 位

会 社 名 浅 香 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 白 江 清 晃
(コード番号 : 5 9 6 2 大 証 第 二 部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 管 理 本 部 本 部 長 藤 田 敏 雄
(T E L 0 7 2 - 2 2 9 - 5 1 3 7)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 18 年 5 月 19 日の決算発表時に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期中間業績予想値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日)

(金額の単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	5, 3 0 0	1 1 0	5 8
今 回 修 正 予 想 (B)	4, 6 9 4	8 4	4 4
増 減 額 (B - A)	△ 6 0 6	△ 2 6	△ 1 4
増 減 率 (%)	△ 1 1. 4	△ 2 3. 6	△ 2 4. 1
前 期 実 績 (平 成 1 8 年 3 月 期 中 間)	4, 9 5 2	1 1 8	6 1

2. 平成 19 年 3 月期通期業績予想値の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(金額の単位: 百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	1 0, 3 0 0	2 0 0	1 0 5
今 回 修 正 予 想 (B)	9, 7 0 0	1 8 0	9 5
増 減 額 (B - A)	△ 6 0 0	△ 2 0	△ 1 0
増 減 率 (%)	△ 5. 8	△ 1 0. 0	△ 9. 5
前 期 実 績 (平 成 1 8 年 3 月 期)	9, 7 6 0	2 0 1	7 6

3. 修正の理由

当中間期におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景とした設備投資の拡大、雇用環境の改善、個人消費の増加等で、景気は回復基調を維持してまいりましたものの、原油価格の高騰や金利の動向等不安定な要因も抱えております。

このような情勢下におきまして、当社は営業部門の強化や販路の拡大に注力を図った結果、園芸用具、農業用機器類はほぼ順調に推移したものの、原材料費のウェートの高い物流機器類は、鋼材の値上がりによるコストアップと、厳しい価格競合で想定以上の苦戦となり、当中間期の売上高は計画より 606 百万円下回り、4,694 百万円となりました。

利益面につきましては、コストダウンと販管費等の節減に努めました結果、経常利益は 84 百万円、中間純利益は 44 百万円となる見通しであります。

通期につきましては、営業力の強化、販路の拡大、ローコスト体質への転換も進んでおり、業績向上に一層努めてまいりますが、原油高騰によるコストアップの要因や、海外廉価品との競合等の要因も勘案して、当初の業績予想を修正させていただきます。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上